

2011年 36/600クラス 第20回 関東選手権 レースレポート

* 優勝された川本さんからレースレポートを頂きました。

今年は、13名のエントリーがありました。

ここ数年は、13から14名の状況が続いています。

みなさんの艇の性能が向上してきて、接戦したレースとなりました。

午前中は、風が1m/sくらいでしたが、なんとか吹き続けて4レースをこなしました。

水はきれいでしたが、藻？などのゴミが水中に隠れていてその餌食になる船が時々でました。

松野さんと、私は4レース目にゴミがついたようです。

(本当はわからないですが、ゴミのせいにします。)

この時点で、川本、松野、渡辺がリードしていました。

昼休みに入る前から、風が2~3m/sにあがってきました。

昼休み後の第一レースからは、Bリグに変える選手が出てきました。

私も、Bリグをセットしましたが、水面上の風は、以外にパワーが無くてAリグを選択した艇が上位を占めました。何とか4位に入るのがやっとでした。

すぐに、Aリグに戻してレースを続けましたが、9,10,11レースではペナルティを連発してしまいました。(暑さのためでしょうか?)

12レースからは、気を取り直して頑張りましたが、13レースでまたゴミに引っ掛かり、万事休すと思いました。

前半の貯金とカットレースにより、優勝をすることができました。

私と同点の渡辺さんや、昨年の優勝者の石井さんも安定した走りを見せていました。

4位の松野さんは、アルミ製のキールとバウ沈対策バンパーを付けた艇で、よく走っていました。

今回は、バウ沈対策バンパーを発揮することが無かったようです。

5位の竹本さんは、9,10,12,13レースでは1位を取り続けました。すばらしいです。

前半から、この調子が出ていればと思います。

熱中症が心配でしたが、

何とか、風も吹き続けて、皆さん、無事にレースを終了することができました。

あらためて、宮田さん、そのほかレース運営に協力していただいた方々に感謝いたします。

(記)2011/07/11 川本 日出雄